

第7回 GPIF Finance Awards 推薦要領

当法人は、第7回 GPIF Finance Awards を実施し、2020年4月以降に「年金積立金の運用の高度化に資する優れた研究（論文・著作等）」を行った若手研究者の表彰を行います。自薦又は他薦を問わず、推薦のあった研究者を対象とし、外部有識者等による選考委員会等で審査・選考し、表彰いたします。

応募にあたっては、下記の要領に従い応募していただきますようお願いいたします。

1. 目的

年金積立金の運用の分野で優れた功績をあげつつある若手研究者を表彰し、その功績と社会的意義を広く周知するとともに、優秀な研究者の活動を振興することを通じて、運用理論研究の充実を図り、年金積立金の安全かつ効率的な運用を実現していくことを目的とします。

2. GPIF Finance Awards の概要

- 原則1名
 - 受賞者に賞状、記念品を授与
 - 当法人ホームページに受賞者の氏名及び応募いただいた研究内容等を公表
 - 受賞者による講演（実施時期については未定）を予定
- （詳細については、当法人ホームページにおいて別途ご案内いたします）

3. 対象者

2020年4月以降、「年金積立金の運用の高度化に資する優れた研究」を行った国内の若手研究者（原則として国内の大学、研究機関に所属する者。学術的な内容で研究を行った実務家を含む。）。または、日本の教育機関（学校教育法第一条に定めるもの）もしくは日本の研究機関に教職または生徒として在籍したことがある若手研究者。

4. 推薦受付期間

2026年8月31日（月）～2026年10月30日（金）

5. 提出書類等

（１）受賞候補者推薦書（日本語版及び英語版ともに提出）

① 自薦の場合：氏名、所属、役職、研究内容、推薦の根拠となる著書や論文等（共著や掲載予定のものを含む）の詳細

② 他薦の場合：上記に加え、推薦者の氏名・所属、推薦理由

（２）推薦の根拠となる著書や論文等（コピー可）、掲載予定の証明書（掲載予定の場合必須）

（３）当法人からの確認メールの送信をもって、登録完了とします。

（４）GPIF Finance Awards 第1回から第6回にかけてご提出いただいた推薦分については、自薦・他薦を問わず有効とするため、再度の提出は必要ありません。

※ 上記提出書類等のうち、（１）は電子メールによる受付とします。なお、（２）の推薦の根拠となる著書・論文等及び掲載予定の証明書について、電子メールでの送信が可能な場合は電子メールによりご送信ください。書籍等電子メールでの送信ができないものについては、別途ご郵送（郵送料は応募者負担）ください。（送付先情報等は末尾参照。）

※ また、推薦の根拠となる著書や論文等については英文資料の提出を必須とします（日本語資料がある場合は、日本語の資料もご提出ください）。

6. 選考方法

○ 1次選考

上記5の（１）受賞候補者推薦書及び（２）推薦の根拠となる著書・論文等に基づき、事務局で1次選考を実施。なお、候補者によるポスターセッションないしプレゼンテーションを実施することもあり得る。

○ 2次選考

1次選考の結果を受け、外部有識者等から構成される選考委員会で2次選考を実施する。（海外在住の選考委員については、メール等によって予め候補者に対する評価を聴取する。）

7. 選考委員

- 沖本 竜義 (慶應大学経済学部教授)
- 加藤 康之 (京都先端科学大学国際学術研究院教授)
- ジョシュ・ラーナー (ハーバード・ビジネススクール教授)
- 白須 洋子 (青山学院大学経済学部教授 (経営委員))
- 福田 慎一 (武蔵野大学経済学部教授)
- 渡部 敏明 (一橋大学大学院教授)

なお、選考委員については追加・変更になる場合があります。

8. 選考日程 (予定)

2026年8月31日～10月30日	推薦受付
2026年12月～2027年1月	受賞者公表(ホームページ等)
2027年3月	表彰式、講演会

スケジュールは変更となる場合があります。

9. 留意事項等

- (1) 受賞者以外の推薦のあった研究者の公表は行いません。
- (2) 推薦書及び著書・論文等の提出いただいた資料は返却しません。
- (3) 推薦書に含まれる個人情報については厳重に管理し、本事業の目的にのみ使用します。

受賞候補者推薦書の送付先・お問い合わせ先

受賞候補者推薦書は、電子メールでお送りください。

『GPIF Finance Awards』担当

E-mail : gpif-finance-awards@gpif.go.jp

推薦の根拠となる著書・論文等の郵送先

〒105-6377

東京都港区虎ノ門1-23-1

虎ノ門ヒルズ森タワー7階

年金積立金管理運用独立行政法人 調査数理部

『GPIF Finance Awards』担当